

子どもと本をつなぐ



—— 絵本から児童文学へ (全6回)

講師 伊藤明美さん

【略歴】*1982年より33年間、千葉県浦安市立中央図書館に司書として勤務。
*朝日新聞「子どもの本棚」書評委員、ブックスタート絵本選定委員、東京書籍中学国語教科書編集委員を歴任。
*現在、社会福祉法人芳雄会図書顧問、司書。
*千葉大学、日本女子大学、白百合女子大学等非常勤講師。小澤昔ばなし大学語り講師。
*現在、月刊こどものとものお話の折り込みに「子どもと絵本を楽しもう」を連載中。

富士宮の子どもたちは、家庭で、保育園幼稚園で、小学校でたくさんの絵本を読んでもらっています。けれども、その子どもたちは、その後幼年物語、児童文学へとスムーズに移行し、高学年、中学生になっても質の良い読書を楽しんでいるでしょうか？多くのお母さんから、「絵本はたくさん読んであげたのに、自分ではちっとも本を読まない」という嘆きの声が聞こえてきます。育っていく過程で、どんな風に子どもと本とをつないであげたらいいのか、伊藤明美さんのお話をお聞きして共に考えてみたいと思います。

【内 容】

	日 時	内 容
I	2023年 9月25日 (月)	①10:00~12:00 「ミニブックトーク」(絵本を中心に) ②13:30~15:30 「絵本を読みあうワークショップ」
II	2023年 10月23日 (月)	③10:00~12:00 「幼年童話について」 ④13:30~15:30 「古典を読むワークショップ」 テキストは『ハイジ』を読んで参加 (矢川澄子訳/福音館書店、上田真而子訳/岩波少年文庫のどちらでも可)
III	2023年 11月13日 (月)	⑤10:00~12:00 「ブックトーク」(小学5、6年向き、中学生向き) ⑥13:30~15:30 「ミニブックトークに挑戦しよう！」



【場 所】 富士宮市役所7階 710会議室

【定 員】 40人 (富士宮市在住、在勤、在学の方に限ります)

【参 加 費】 1500円 (初回9/21に集めます)

【申込受付】 8月25日(金) ~ 9月8日(金) (先着順、定員になり次第締切る)

【申込方法】 社会教育課へ電話(22-1186)をするか、社会教育課窓口(6階)まで

【そ の 他】 託児があります (各回午前中のみ、1才以上10人まで)